

平成28年度第1回旭川市・旭川市水道局契約審査委員会の議事概要

日 時：平成28年5月23日（月）10時30分～11時35分

場 所：旭川市総合庁舎議会棟2階 第3委員会室

出席者：委 員～浅田委員長，小関委員，宮嶋委員，米田委員
建 築 部～次長（設備課長）

公共建築課建築調整係長

土 木 部～土木建設課長，同課道路河川係長

水道局上下水道部～次長（下水道施設課長）

水道施設課長

事 務 局～総務監，契約課長，同課長補佐，同課主査

水道局上下水道部次長（経営企画課長）

同課長補佐，同課契約係主査、同係事務職員

1 開 会

2 審議・報告事項

(1) 平成27年度（下半期）入札・契約手続の運用状況等についての報告

- ・発注，指名停止等について（市長部局）

（委 員 長） 市長部局から報告をお願いします。

（事 務 局） （事務局（契約課）から，資料1から資料4まで及び資料6について報告）

（委 員 長） 今回の報告について，質疑等がありますか。

（委 員 長） なければ，上半期の状況について報告を受けたということで確認します。

(2) 抽出事案の審議

- ・今回抽出事案の審議（市長部局）

（委 員 長） 次に，市長部局の抽出事案について審議を行います。

抽出結果について，前回の契約審査委員会で抽出を委任された宮島委員から報告をお願いします。

（委 員 長） 今回の抽出結果について，市長部局からは合計10件抽出しました。建設工事からは契約金額が1億円以上で落札率が95%以上から7件。特命随意契約から1件。委託業務から契約金額300万円以上で落札率が90%以上の2件を選びました。

（委 員 長） 事務局から説明をお願いします。

（事 務 局） （事務局（契約課）から抽出事案に係る関係要領等及び資料5抽出事案一覧について説明）

（委 員 長） 質問はありますか。

（委 員 長） 総合評価の工事成績というのは，工事が終わった時に，工事成績評

定点というものを工事毎に必ずつけるものなのでしょうか。

(事務局) 工事成績評定につきましては、工事検査課も含めて評定するのは、500万円以上の工事となっております。総合評価に関わらず全ての工事に成績評定点をつけております。成績ですので、工事完成の出来型も評価の対象ですが、評定は監督員、総括監督員、工事検査の3部門に分かれて、それぞれが工事の施工から完成までを評価した結果が工事成績ということで、請負業者に通知されています。総合評価につきましては、過去2年間に受注した工事成績評定をこの入札に技術評価として反映させます。過去2年間の評定点の平均点を技術評価点としています。

(委員) 具体的にはどのようなものになりますか。

(事務局) 今回抽出した工事では、「花咲大橋長寿命化(修繕)第2工区工事」があります。総合評価の技術評価点の中に、企業の施工能力として過去2年間の工事成績評定点の平均点があります。例えば、過去2年間の評定点の平均が85点以上90点未満であれば、技術評価点が4点の評価となります。

(委員) 総合評価で入札をすると、落札率が高くなる傾向にあるのでしょうか。

(事務局) 総合評価で落札率が高くなるとは捉えておりません。一般の生活道路の工事に比べ、総合評価で実施した橋梁の長寿命化の修繕工事というのは特殊性があります。普段、汎用性のある資材を購入するのではなく、橋梁の耐震化の場合は特注の補強金物等があり、生活道路等と比較すると安価で請け負うというのは難しいと思います。

(委員) 資料5-2「カムイスキーリンクス第2リフト整備工事」のスキーのリフトは毎年のように工事していますが、札幌の業者ではなく、旭川の業者では技術的に難しいのでしょうか。

(事務局) カムイスキーリンクスの工事は、特殊索道の整備という工事内容ですが、一般的にスキー場で見られるリフトの整備工事です。リフトの新築や大規模改修を請け負えるのは、全国でも3社程度です。バブル崩壊以降、新設するスキー場の整備がほとんどなかったため、リフト整備の新規参入もなく3社となっております。今回も日本国内でこの規模のリフト整備ができる3社全てが入札に参加しています。下請けとして、各部分の施工は市内業者で請け負うことはありますが、全体の施工としてはこの3社になると思います。

(委員) リフトの全体を施工できるのは、安全索道と東京索道と日本ケーブルの3社ということなのですね。

(事務局) この規模のリフトですと、主にこの3社で日本国内のスキー場のリフト整備工事を請け負っているのが現状です。

(委員) 一般競争入札事務取扱とはどのようなものですか。

(事務局) 一般競争入札事務取扱については、毎年発している通知文書となります。一般競争入札を行うにあたって、どのような考えで進めなければ

ばいけないのかということ具体的に示した通知になります。入札参加要件としては、地域要件として、市内業者で施工可能なものは市内業者による発注としています。市内業者数が限られている時は、例えば、指名基準で11業者を指名するという場合、一般競争入札であれば倍の22者が入札参加資格要件を満たしていることというような基準があります。ただし、市内業者が一般競争入札に付すべき登録業者数より少ない場合に、指名基準を超えていれば、市内業者による一般競争入札に付することができる等の判定を、毎年予定される発注予定の件数と内容を見て、通知内容を見直し、競争性に配慮しつつ、市内業者の優先発注を進めており、その年度の発注状況に則した具体的な基準を主な内容とした通知をしております。

- (委員) 資料5-4「神楽3条通支障物件官舎棟解体ほか工事」について、4階建ての官舎2棟と神居中学校という2つとも大きな建物の解体ですが、2つ合わせて発注する必要があったのですか。
- (都市建築部) 当該工事は、1つの同じ敷地に官舎棟が3棟あり、その内の2棟を解体する工事ですが、補助金の関係で、2棟の解体を合わせて発注しました。
- (事務局) 受注機会の確保ということでは、合理的に分離や仕様を工夫できるものは、市内業者の受注能力に対応した発注方法で行っております。建物の工事であれば、建物が分かれば、分ける必要性があります。しかし、補助金を活用した工事の場合に、補助要件の中に分割しても補助の対象になればよいのですが、補助の活用を考えた時に、同一敷地内の解体工事に合わせて、一つの工事として発注しなければならないということもあります。
- (委員) 官舎棟が3棟建っている内の2つを解体するというので、同じ敷地内で一緒に解体するというのはわかるのですが、それと合わせて神居中学校の解体を合わせるのはどうしてですか。
- (都市建築部) 元々は神居中学校は別の工事として、個別に2回程発注したのですが、2回とも入札不調となりました。今回、工事の基となる給水設備工事を既に契約しているため、再度個別に入札し、不調となると今年度中に工事が完了できないおそれがあることから、解体工事に含めて発注しました。
- (事務局) 設計基準に基づく発注で、設計を特に見直すところがなく入札不調となった場合は、他の工事と合わせてスケールを大きくした上で、工事を発注する場合があります。
- (委員) 資料5-5「花咲大橋長寿命化（修繕）第2工区工事」、5-6「花咲大橋長寿命化（修繕）第1工区工事」について、同じ橋梁を2つに分けている工事なのですが、橋梁の真ん中で区切って、2つに分けているのでしょうか。大きすぎるからでしょうか。
- (事務局) 大きすぎるというよりは、橋梁工事は水が少ない冬場の渇水期とい

う限られた期間の中で施工しなければならないため、1者ではなく多くの業者が労力をかけて短期間に施工する必要があります。また、公契約の方針の中で、個別目標として、地域経済の発展に資する発注の推進をしております。適切かつ合理的な範囲の中で、分離発注や仕様の工夫など、地域の中小企業者の受注能力に見合った発注方法を進めるものとしており、今回2つに分割した発注としました。

(委員) 応札してきた会社は同じ業者2者が入ってきていますが、ちょうど分かれて落札したのでしょうか。

(事務局) この場合、受注機会の確保等も含めて発注しております。第1工区と第2工区に分けた場合は、落札制限と呼んでいるのですが、1つ受注した場合に、次の入札で仮に1番低い価格で応札しても、1者1受注までと制限をかけています。受注機会の確保を謳っておりますので、せっかく分けたものが1者に全て受注されてしまうというのは、発注者が期待した効果が少なくなってしまうので、限定的な運用としましては、このような場合は落札制限として予め公告に示して対応しております。

(委員) 橋梁は何年間に1度は補強や修繕をしなければならないのでしょうか。それとも、この平成大橋は耐震強度が足りなかったのでしょうか。

(土木部) 旭川市には大中小合わせて、605本の橋梁があります。これまで定期的に橋梁の補修はしておりません。その中で平成25年度に、旭川市の橋梁における橋梁長寿命化修繕計画を策定しており、それに基づいて平成26年から施工をしております。

(事務局) 建てた当時は当然基準に合っているのですが、今回の熊本地震や以前の東日本地震といった大きな地震があると、耐震化の基準が引き上がり、それに対応しようとしております。また、市内には多数の橋梁があるため、なるべく長く維持させようということについては、普段からある程度、維持補修をしないと長寿命化にならないので、計画に基づいて順次進めているところです。

(委員) 資料5-9「(仮称)総合子ども・教育センター改修ほか附帯工事」はできたばかりの中央中学校の工事でしょうか。それとも旧常磐中学校旧校舎の工事でしょうか。

(事務局) 常磐中学校旧校舎の大規模改築工事です。

(委員) 資料5-5「花咲大橋長寿命化(修繕)第2工区工事」、資料5-6「花咲大橋長寿命化(修繕)第1工区工事」なのですが、2共同企業体が応札していますが、組み合わせの可能性として、もっとたくさんの共同企業体が組めるものなのでしょうか。土木Aは何者の登録があるのでしょうか。

(事務局) 土木Aは市内では27者が登録をしております。今回の場合は、構成員の地域区分を拡大しており、準市内業者は22者が構成員として参加できます。

- (委員) 橋梁の実績としては、限られてくるのでしょうか。
- (事務局) 代表者になり得るということでは、橋長100m以上の長大橋と呼ばれる大きな橋梁の施工実績ということでは限られています。実際の施工実績を持っている事業者の数は把握しておりません。
- (委員) 2つの共同企業体が入札に参加し、結果として工事を分けていったということですね。
- (委員) 20数社の内、2者ずつ共同企業体を組んでいるが、他の業者は今回の工事は不参加なのですか。
- (事務局) この時期は他にも平成大橋の長寿命化等、何本か橋梁の工事を発注しておりますので、入札参加については絞っていると考えられます。
- (委員) 入札する前の段階で、業者間で調整が行われる可能性があるのですか。
- (事務局) 入札心得などで、入札に当たっては競争を制限することとなる、いかなる相談も行わないことを示しております。
- (委員長) 他になければ、市長部局の抽出案件について説明を受けたということを確認します。

(3) 平成27年度（下半期）入札・契約手続の運用状況等についての報告

- ・発注、指名停止等について（水道局）

- (委員長) 水道局から運用状況等の報告をお願いします。
- (事務局) （事務局（水道局）から、資料1から資料4までについて報告）
- (委員長) 報告を受けたということを確認します。

(4) 抽出事案の審議

- ・今回抽出事案の審議（水道局）

- (委員長) 抽出結果について、前回の契約審査委員会で抽出を委任された宮嶋委員から水道局分の報告をお願いします。
- (委員) 資料1を見ていただきたいのですが、水道局については建設工事について1,000万円以上で落札率95%以上から5件、測量・設計等の委託業務については契約金額の大きい1件の抽出をしました。
- (委員長) 抽出事案について、水道局から説明をお願いします。
- (事務局) （事務局（水道局）から、資料5について説明）
- (委員長) 抽出事案の説明を受けましたが、質疑は何かありますか。
- (委員) 工事請負業種の格付けについて、説明をお願いします。
- (事務局) 工事については、土木一式工事、建築一式工事、電気工事及び管工事の4業種に格付けを行っており、それぞれ経営事項審査の総合評定値で等級をつけております。土木一式工事と建築一式工事ではAからC、電気工事と管工事ではAとBにそれぞれ等級をつけております。その等級に基づき、設計金額に応じた等級を入札参加条件にしております。例えば、土木一式工事のA等級では3,500万円以上の工事、B等級では

1, 200万円以上3, 500万円未満, C等級では1, 200万円未満の工事となっております。

(委員長) 他になければ, 水道局の抽出案件についても説明を受けたということで確認します。

(5) その他

- ・抽出を委任する委員の確認について
次回の委員会での審議案件に係る抽出については, 米田委員に委任することとした。
- ・次回委員会の日程について
平成28年11月28日(月)の午前10時30分とした。

《配付資料》

【旭川市】

- 資料1 建設工事・測量及び工事に係る調査, 設計の委託業務入札方式別発注一覧集計表
- ・建設工事に係る入札方式別発注一覧表(様式1)
 - ・測量及び工事に係る調査, 設計の委託業務に係る入札方式別発注一覧表(様式2)
- 資料2 指名停止情報一覧表(様式3)
- 資料3 苦情処理一覧表(様式4)
- 資料4 低入札価格調査実施要領に基づく調査対象一覧表(様式5)
- 資料5 抽出事案一覧表及び説明書(様式6)
- 資料6 平成27年度下半期における入札談合情報等の対応状況

【旭川市水道局】

- 水道局資料1 建設工事・測量及び工事に係る調査, 設計の委託業務入札方式別発注一覧集計表
- ・建設工事に係る入札方式別発注一覧表(様式1)
 - ・測量及び工事に係る調査, 設計の委託業務に係る入札方式別発注一覧表(様式2)
- 水道局資料2 苦情処理一覧表(様式4)
- 水道局資料3 低入札価格調査実施要領に基づく調査対象一覧表(様式5)
- 水道局資料4 平成27年度下半期における入札談合情報等の対応状況
- 水道局資料5 抽出事案一覧表及び説明書(入札・見積の記録)

<参考資料>

抽出事案に係る関係要領等